

に け ー し よ ん

8/5

御荘病院 夏祭り

(財)正光会御荘病院で恒例の「第24回夏祭り」が開催され、各種団体による物産販売や金魚すくい、射的ゲームなどが出店され、浴衣姿の親子連れで賑わいました。



特設ステージでは、らくさぶろうさんによる楽しい司会に「ストリートダンスショー」や「浴衣美人&甚平美男コンテスト」、「あいなんクイズ〇×でドン!」などの楽しい催しで大いに盛り上がりました。フィナーレでは約200発の花火が打ち上げられ、御荘湾を鮮やかに照らし出していました。

8/7

影絵劇「三枚のおふだ」



御荘文化センターで、劇団「かかし座」による影絵劇「三枚のおふだ」が上演され、小学生や保護者など約400名が影絵劇の不思議な世界を楽しみました。

上演前には、劇団員による鶴や亀などの手影絵のパフォーマンスが行われ、会場のこどもたちも劇団員に教わりながら「ふくろう」の手影絵に挑戦しました。

8/13

蘇る思い出!タイムカプセル開封

城辺小学校で約15年前に埋設された高さ1.2メートル、幅1.1メートルのタイムカプセルが、卒業生など関係者が見守る中、約1時間半かけて掘り起こされました。

このタイムカプセルは、平成2年の校舎建替えを期に埋設が企画され、平成7年3月13日に平成2年度から6年度までの在校生や教職員など約820名分の作品を入れて埋設していました。

翌日の14日には開封記念式典が開催され、卒業生や教職員など約300名が出席し、体育館に並べられた作文や図画、学級旗などの作品を手にとりながら、懐かしい旧友と思い出を語り合う姿が会場のあちらこちらで見られました。



愛南こみゆ

地球のためにできること!緑のカーテンに挑戦

一本松小学校5年生29名が、校舎横に設置されたプランターにゴーヤの苗68本を植え、緑のカーテンづくりに挑戦しました。

6月11日(金)に南宇和交通安全協会城辺支部会員3名から、始めに苗の育て方、収穫についての説明を受け、続いて交通安全や正しい自転車の乗り方などの話を聞きながら丁寧に植えました。苗が大きくなった8月5日(木)には、「自転車に乗るときはヘルメット着用」など交通安全の標語パネル7枚を網に取り付け、交通ルールを守ることを誓いました。大きなゴーヤの実がなり、収穫するのが楽しみです。



7/24

赤水小学校体育館で、「第16回ワールドパーティーランド」が開催され、中国やブラジル、ネパールなど7か国13名の留学生と、赤水小学校や中浦小学校の児童や保護者など約100名が、ゲームや日本の昔の遊びをしたり、フラメンコを踊ったりなど国際交流を楽しみました。

7/29 本をたくさん読んでね!

日本舞踊「若紫乃の会(前田アイ子会主)」主催の福祉チャリティー「ゆかた会」が御荘文化センターで開催され、同会から「多くのお客様からいただいた温かい浄財を子ども達の図書購入に使って欲しい」とチャリティーの募金約8万1千円を町教育委員会に寄贈していただきました。



7/31 自然の良さを再確認!どくとるアイアイ環境教室



マダガスカル固有のサル「アイアイ」研究の第一人者、島泰三博士(どくとるアイアイ)を講師に、御荘文化センターほかで「環境教室」が開催され、町内の小学生と保護者約50名が、深浦栈橋での親子魚釣りや料理教室、「アイアイ」についてのワークショップなどを通じて自然環境の大切さを学習しました。

夕方、御荘文化センターで講演会も行われ、島博士は「自然破壊は心も破壊する。自然豊かな愛南町の良さを再確認し、美しい自然を守り活用するため一人一人が考えて行動して欲しい」と述べられました。